

学校教育目標



こんな学校を目指します

学校像

- ・児童が自ら学び、自ら考え、学ぶ意欲を育成する学校
- ・心と体の健康づくりを進め、豊かな人間関係を育成する学校
- ・保護者・地域・教職員が互いに尊重・理解し合い、協働で児童を育成する学校



児童像

- ・自ら学び、考え、判断し、問題を解決しようとする児童
- ・素直で明るく、優しく、進んであいさつができる児童
- ・お互いに、心を耕し、体を鍛え、高め合う児童

教師像

- ・子供の心が分かり、熱意と使命感のある教師
- ・どの子も分かる喜びをもてる授業をつくり、自らも学び続ける教師
- ・組織人としての自覚をもち、主体的に学校運営に参画する教師



～目指せ「あ・い・う・え・お」～

- ◆「あ」あいさつ
→物事の基本：人間生活の原点
- ◆「い」一生懸命勉強
→自ら学ぶ：できた分かったがんばった
- ◆「う」運動
→体を鍛える：運動大好き体力UP
- ◆「え」笑顔
→素直で明るく：笑顔スマイル福が来る
- ◆「お」お友達
→やさしく：お友達にやさしく



特色ある教育活動

1 基礎的・基本的な学力の定着

朝の「パワーアップタイム」(漢字・計算・作文・読書と音読)、月1時間の「けやきタイム」、週2回の「放課後けやき教室」等で、個に応じた指導を行い、基礎的・基本的な内容の理解の定着を図っています。算数・漢字コンテスト・かけ算九九検定・読書活動にも意欲的に取り組んでいます。「児童主体の授業」「探求的な学習」の充実を図ります。



日本の伝統文化に親しむ 3

「落語・将棋・百人一首・俳句」は渕江小ならではの取り組みです。日本の伝統文化に触れ、体験し、良さや文化を学びます。「落語」は創造力を養います。毎年4年生が3年に落語を披露することは、渕江小の伝統です。



「足立区教育委員会指導力向上中核校」(外国語活動・外国語科)として、5年目。言語活動を工夫し、目的をもって積極的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成を目指します。外国語でコミュニケーションをとの喜びを味わわせ、授業の導入や最終活動を工夫し、児童がコミュニケーションを取ることの必然性を生み出し、学習意欲を向上させています。

2 外国語活動・外国語科



アスリートやアーティストをお招きしたり、地域学習に取り組んだりする中で「本物」と出会い、興味・関心を広げています。また、「花いっぱい活動」と「ふしえビオトープ」は、開かれた学校づくり協議会の皆様と一緒に活動しています。「あいさつ運動」も行い、生活委員を中心に全校児童であいさつの交流を広げています。また、たてわり班活動も充実し、異学年交流も盛んです。

心のふれあい 4